

平成29年度

わかりやすい  
予算説明書

“つながり”で築く  
躍動するまち 北方



## ごあいさつ

北方町長 戸部 哲哉

早いもので町政をお預かりして1年が過ぎましたが、おかげさまで昨年度は前町長から引き継いだ都市再生整備事業をはじめ各施策、諸事業に於いて町民の皆様並びに町議員各位のご理解・ご協力のもと、滞りなく執行することが出来、感謝申し上げます。

さて前年度までは、家族で暮らすに相応しいまちを目指して「人間都市」、「公園都市」構想を推進してきましたが、今後はその理念を生かし、まちづくりを更に推し進めるため、これからの8年間（平成29年度～36年度）の行政運営の指針となる「北方町第七次総合計画」を策定しました。基本理念を「“つながり”で築く躍動するまち北方」とし、コンパクトシティの特性を生かして、住民同士のつながりを主軸とするまちづくりを推進して参ります。

そのスタートの年となります今年度は、私として初めての予算編成となりました。一般会計ではグリーン通りのバリアフリー化や各小学校のエアコン設置が完了し、投資的経費が減少したため前年度比3.41%減の緊縮型予算となりましたが、重点事業には十分な予算措置を講じるなど、メリハリの効いた予算編成に努めました。その結果、予算規模の総額は100億9,364万円（一般会計61億1,000万円、国保会計24億7,699万円、上水道会計2億7,460万円、下水道会計7億5,709万円、後期高齢者医療会計1億9,723万円、南東部開発事業会計2億7,773万円）となりました。とりわけ南東部開発関連事業やコミュニティセンターの建設事業などは具体的に計画して実行して参ります。その他、学校の教育力向上事業や子育て支援事業、高齢者等支援事業など、各分野にわたりきめ細かな事業を盛り込みつつも真に必要な事業に絞った効率的かつ適正な新年度予算と致しました。

今年度も、「予算の説明と町民対話集会」を開催し、住民同士のつながりや住民と行政とのつながりを大切に、「自助・共助・公助」の役割分担やお互いの理解をより深める場としたいと思います。会場にて皆様のご意見をお聞かせいただければ幸いです。

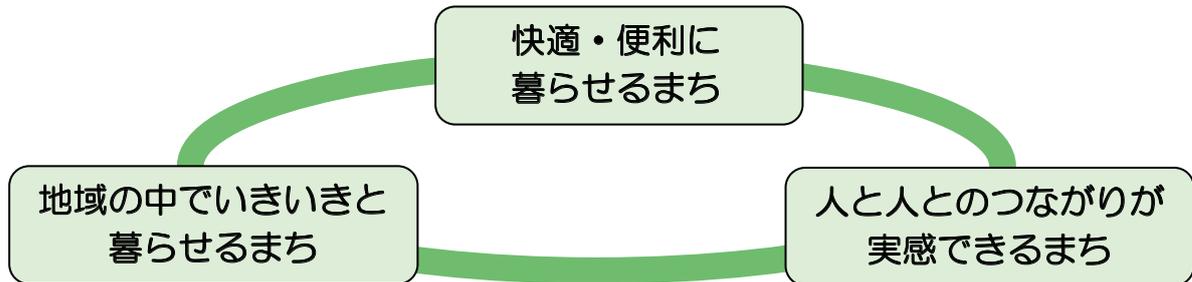
平成 29 年 5 月

# 平成29年度 北方町の基本方針

## まちの将来像

“つながり”で築く躍動するまち 北方

## 3つの基本理念



## 6つのビジョン(具体的な施策)

### ★つながりと信頼を深め みんなの力でつくるまち

- 住民参加(協働)事業
- 地域コミュニティセンター建設事業
- 地域包括ケアシステムの構築

### ★いつまでも住み続けたいまち

- 南東部開発事業
- 公共インフラ維持補修事業
- 公共交通関連事業

### ★地域の力で安心・安全のまち

- 防災対策事業
- 空き家バンク登録事業
- 消防広域化事業

### ★賑わいと活力に満ち 未来に輝くまち

- シティプロモーション事業
- ふるさと納税事業
- 商・工・農業振興事業

### ★みんなの力で 健やかに暮らせるまち

- 子育て支援事業
- 高齢者等支援事業
- 国民健康保険制度改正

### ★夢をもち共に学び合えるまち

- 学校の教育力向上事業
- 学校施設整備事業
- 生涯学習推進事業

## ◎目次

平成29年度 予算規模	.....	1P
町内主要工事箇所位置図	.....	2P
今年の主な事業等		
つながりと信頼を深めみんなの力でつくるまち	.....	4P
いつまでも住み続けたいまち	.....	6P
地域ので安心・安全のまち	.....	8P
賑わいと活力に満ち未来に輝くまち	.....	10P
みんなの力で健やかに暮らせるまち	.....	11P
夢をもち共に学び合えるまち	.....	17P
一般会計以外の会計事業（企業会計・特別会計）	.....	20P

## ◎本文中の各項目の見方（例）

事業名称です。☆があるものは新規又は変更がある事業です。

事業の予算額です。（ ）内は平成28年度当初予算額です。

### ふるさと納税事業 ☆

43万円(34万円)

まちづくりを応援していただける方からふるさと納税を募っています。今年度は、寄附しやすい環境となるよう、オンライン決済サービス等の支払窓口を増設します。

#### 主な経費（総務費）

お礼品費	34万円
クレジットカード等決済手数料	3万円
システム利用料	☆6万円

#### 予算の内訳

町の負担額	43万円
-------	------

予算額の内、主な経費です。  
（ ）書きは、歳出科目です。

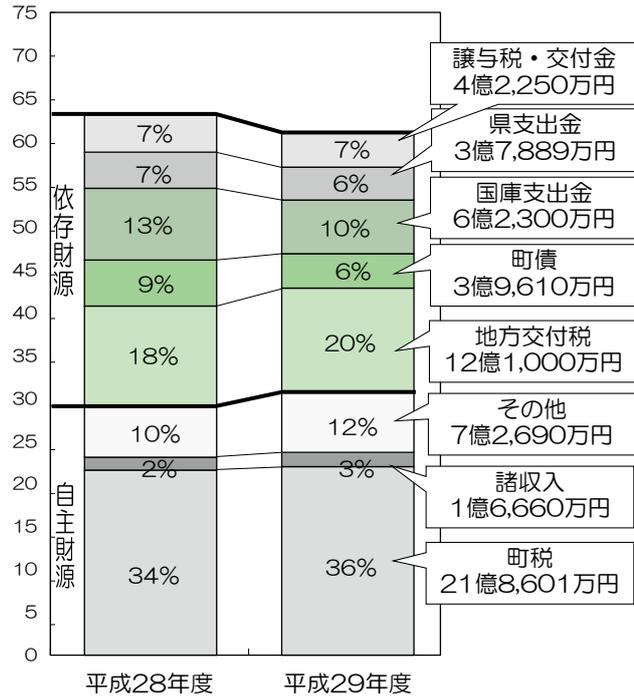
歳入予算（事業の財源）の内訳です。

# 平成29年度一般会計予算総額

# 61億1,000万円

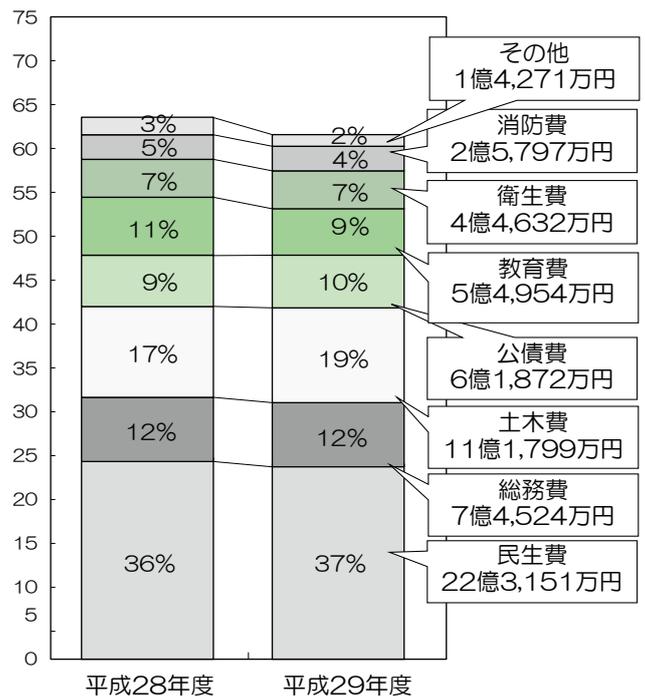
## <歳入>

(単位：億円)



## <歳出>

(単位：億円)



## <会計別当初予算額>

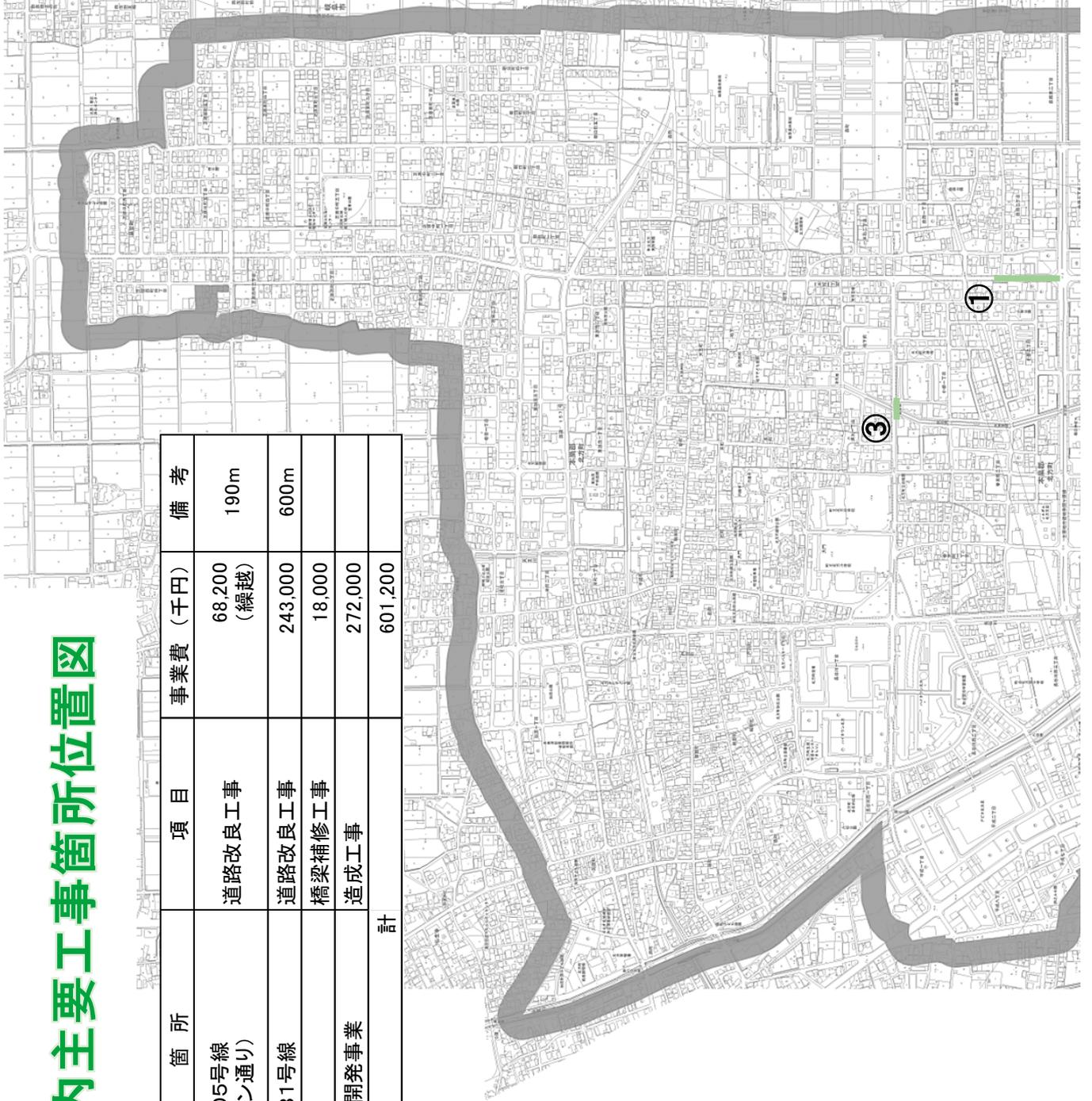
(単位：万円)

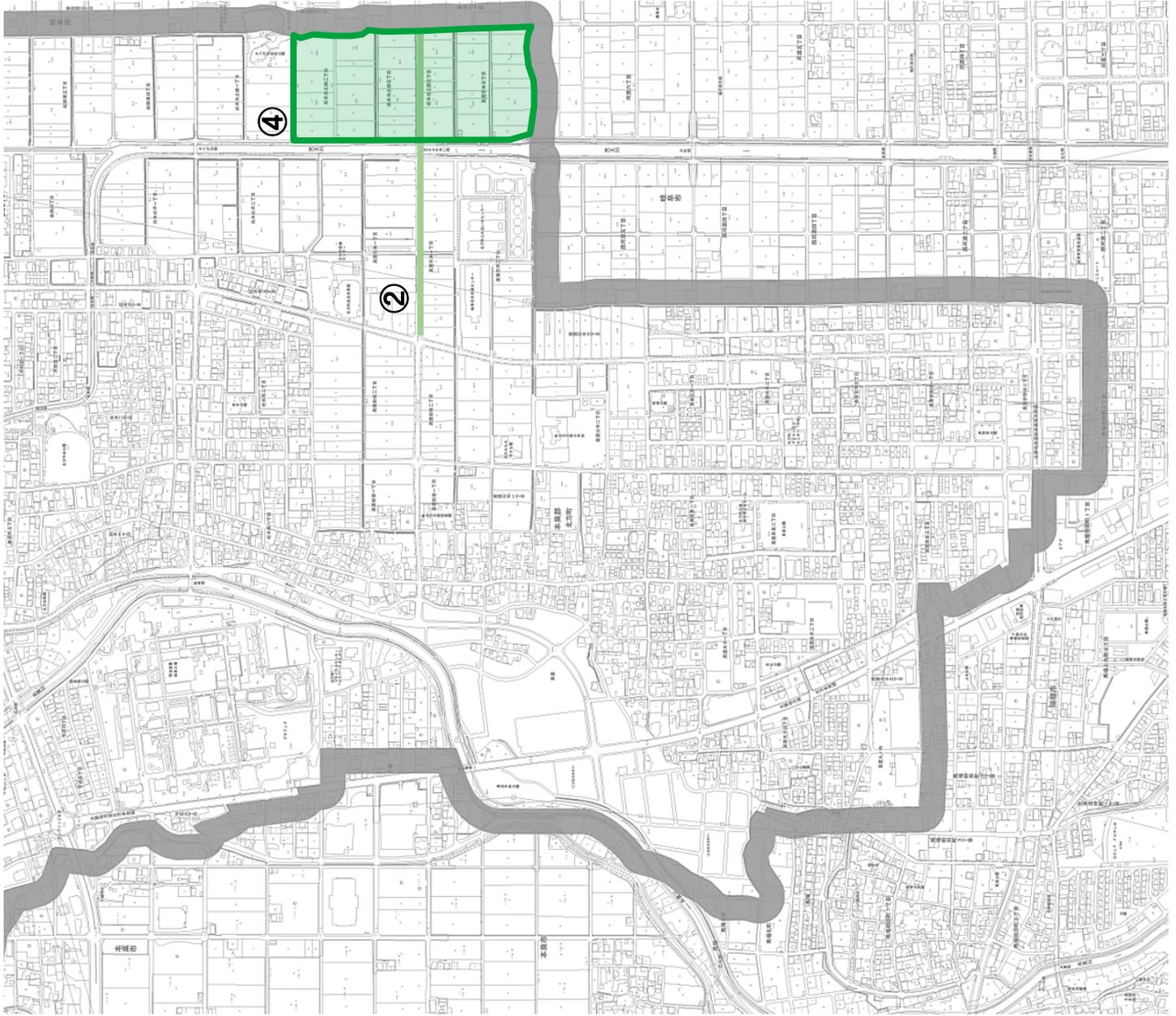
会計区分	平成29年度	平成28年度	対前年比較	
			増減額	増減率 %
1. 一般会計	611,000	632,600	△ 21,600	△ 3.41
2. 特別会計等	398,364	476,864	△ 78,500	△ 16.46
イ. 国民健康保険会計	247,699	247,170	529	0.21
ロ. 下水道事業会計	75,709	72,504	3,205	4.42
ハ. 上水道事業会計	27,460	25,002	2,458	9.83
ニ. 後期高齢者医療会計	19,723	18,718	1,005	5.37
ホ. 南東部開発事業会計	27,773	113,470	△ 85,697	△ 75.52
総計	1,009,364	1,109,464	△ 100,100	△ 9.02

# 町内主要工事箇所位置図



箇所	項目	事業費 (千円)	備考
① 町道205号線 (グリーン通り)	道路改良工事	68,200 (繰越)	190m
② 町道381号線	道路改良工事	243,000	600m
③ 前波橋	橋梁補修工事	18,000	
④ 南東部開発事業	造成工事	272,000	
	計	601,200	





住民参加（協働）事業

129万円(114万円)

住民参加によるまちづくりを進めるため、公募の委員による政策審議会（通称ワイガヤ議会）や住民向けの予算書を作成し、説明会（町民対話集会）を開催しています。



ワイガヤ議会全体会

予算の内訳

町の負担額 129万円

主な経費（総務費）

政策審議会委員報償金 96万円

住民向け予算書印刷費 33万円

地域コミュニティセンター建設事業 ★

1億800万円(新規)

住民同士の“つながり”を深めるため、新たなコミュニティ施設を建設します。設計の段階から利用される方々に加わっていただくなど、利用者自らが施設の管理運営を行うことにより、利用しやすく、各種のグループ間の連携を深められる施設を目指します。

主な経費（教育費）

設計・施行管理委託料 ☆700万円

建設工事費 ☆1億100万円

予算の内訳（前年度繰越）

国の負担額 5,400万円

町の負担額 5,400万円

施設予約管理システム導入事業 ★

200万円(新規)

現在貸出可能な町内施設は、所管ごとに予約方法や窓口が異なります。そのため新たにインターネット上で各施設の予約状況等を一括して確認できる管理システムを構築します。

主な経費（教育費）

町施設予約システム開発委託料 ☆200万円

予算の内訳（前年度繰越）

国の負担額 100万円

町の負担額 100万円

議会の活動報告事業

109万円(104万円)

議会に提案された議案などの審査経過や一般質問などの内容をお知らせするための「議会だより」の発行や、会議録の作成を行うほか、町ホームページでも公開しています。

予算の内訳

町の負担額 109万円

主な経費（議会費）

議会だより（6,400部、4回） 69万円

議事録作成業務委託料（4回） 40万円

**定住奨励金交付事業**

4,060 万円 (3,950 万円)

定住人口の増加を図るため、町内に住宅を新築又は新築住宅を購入し、入居された方に「定住奨励金」を交付します。この制度により、対象となる住宅とその敷地の固定資産税額が5年間実質0円になります。

※住宅の建て替えの場合は、住宅のみが対象となります。

主な経費（総務費）		予算の内訳	
定住奨励金	4,060 万円	町の負担額	4,060 万円

**戸籍・住民基本台帳に関する事務事業**

1,802 万円 (2,108 万円)

戸籍システム・住民基本台帳関係の整備などや戸籍謄抄本、住民票の写し、諸証明の交付を行っています。また、マイナンバーカードの交付や近隣市町との連携による戸籍や住民票等の広域相互発行、住基ネットを利用したサービスなどを行っています。

主な経費（総務費）		予算の内訳	
戸籍システム	830 万円	国の負担額	203 万円
住民情報システム	430 万円	県の負担額	34 万円
住民基本台帳ネットワークシステム	148 万円	町の負担額	1,565 万円
マイナンバーカード交付事業費	181 万円	（手数料収入	704 万円）

**地域包括支援事業 ★**

3,890 万円 (3,386 万円)

高齢化が進む中で、医療や介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けていけるような仕組みをつくり、地域のつながりを強めるための事業を実施します。また、利用者の利便の向上を図るため、地域包括支援センターの事務所を庁舎内に移転し、専門職が高齢者のあらゆる相談に対応します。

主な経費（民生費）		予算の内訳	
地域包括支援センターの運営	2,822 万円	町の負担額	3,890 万円
地域包括支援センター事務所移転費用	☆127 万円	（包括支援事業受託収入	2,974 万円）
在宅医療・介護連携事業	211 万円	（介護予防サービス計画作成保険収入	438 万円）
生活支援体制整備事業	686 万円	（介護予防ケアマネジメント事業収入	361 万円）
（いきいき百歳体操の普及促進☆等）			

道路整備改良事業 ★

3億2,770万円

(4億1,719万円)

町道381号線に歩道を設置する工事や、橋梁の補修・補強工事を行います。なお、老朽化が著しい道路などについては、緊急性の高い箇所から計画的に整備・改良を行います。

主な経費（土木費）

町道205号線他道路改良工事  
(グリーン通り) 6,820万円

町道381号線道路改良工事

☆2億4,300万円

予算の内訳（前年度繰越含む）

国の負担額 1億6,895万円

町の負担額 1億5,875万円

道路維持補修事業 ★

8,013万円(6,646万円)

老朽化により破損が著しい道路、側溝等について、みなさまの要望に応じて舗装及び側溝の補修・修繕を行います。また、道路施設の維持管理として、側溝清掃や街路樹剪定等を行います。道路施設の老朽化に伴い、橋梁等道路施設の点検・修繕を行います。

主な経費（土木費）

舗装等補修工事 945万円

街路樹管理委託料 1,025万円

修繕料 400万円

補修等全面委託 1,826万円

橋梁等点検委託 1,000万円

橋梁補修工事 ☆1,800万円

予算の内訳

国の負担額 1,760万円

町の負担額 6,253万円

(手数料収入 920万円)

ごみ処理・減量化対策事業 ★

2億7,917万円

(2億7,525万円)

ごみの減量化・資源化を推進するため、種別ごとの分別収集、古紙類集団回収助成やリサイクルセンターにおける資源ごみの拠点回収などを行っています。

なお、今年度10月頃より、指定ゴミ袋中サイズを新たに販売する予定です。

主な経費（衛生費）

町指定ごみ袋他印刷費 600万円

各種廃棄物収集処理委託料 6,888万円

西濃環境整備組合負担金 9,857万円

古紙回収補助金 45万円

もとす広域連合衛生施設負担金 1,410万円

リサイクルセンター運営費 5,532万円

ストックヤード建設工事 ☆1,324万円

災害廃棄物処理計画策定支援業務

☆120万円

予算の内訳

国の負担額 450万円

県の負担額 3万円

町の負担額 2億7,464万円

(手数料収入等 3,662万円)

(廃棄物売払収入等 441万円)

**公園整備事業**

4,297 万円(4,410 万円)

経年による公園施設の老朽化等に伴い、遊具の点検・修繕を行います。

主な経費（土木費）

公園管理委託料（24 公園）	2,035 万円
公園遊具点検	127 万円
公園遊具修繕	400 万円

予算の内訳

町の負担額	4,297 万円
（使用料収入	12 万円）

**公共交通関連事業 ★**

1,821 万円(1,524 万円)

バス交通の運営維持事業：バスの利用促進のため、引き続きバス乗車券（アユカ）の助成を行うほか、大野穂積線を対象に補助を行い、町内バス路線の維持を図ります。また、65 歳以上の運転免許証自主返納者の方にはアユカの無償交付も引き続き行います。

**高齢者タクシー利用助成事業★**：75 歳以上の高齢者のみの世帯を対象に、北方町内から岐阜大学医学部附属病院間の移動手段にタクシーを利用する場合の運賃について助成を行い、通院等における利便性の向上を図ります。

主な経費（総務費）

岐阜バス乗車券購入費	963 万円
バス路線維持補助金	510 万円
高齢者タクシー利用助成金	☆336 万円

予算の内訳

町の負担額	1,821 万円
（個人負担金	28 万円）



高齢者タクシー利用助成事業 締結式



**交通安全対策事業**

1,825 万円(2,202 万円)

高齢者による交通被害・加害事故を防止するため、高齢者を対象とした交通安全講習や交通啓発活動を行います。

また、LED防犯灯への更新やカーブミラー等の修繕など、交通安全施設の整備に努めます。

予算の内訳	
町の負担額	1,825 万円

主な経費（総務費）	
交通安全設備設置事業 （道路反射鏡、防犯灯等）	70 万円
防犯灯等修繕（更新）料	830 万円
防犯灯電気代（1,122 基）	850 万円

**非常備消防事業**

1,357 万円(2,364 万円)

消防団活動の推進や、消火栓用ホース格納箱の設置など町内の火災や自然災害に早期に対応できる環境づくりを推進します。

消防団は、災害時の地域防災力の 1 つとして大変重要な組織です。1 人でも多くの方に消防団員になっていただけるようご協力をお願いします。

予算の内訳	
町の負担額	1,357 万円

主な経費（消防費）	
消防活動費用弁償 （火災、訓練、年末夜警等）	400 万円
本県郡消防協会負担金	160 万円
消火栓用ホース格納箱（4 基）	61 万円



消防団活動の様子

**非核平和啓発事業**

29 万円(40 万円)

平成23年9月の「非核平和都市宣言」を広く周知し、平和を次世代に引き継いでいくため、今年は8月8日（火）に平和祈念講演会を実施します。

昨年度は、北方中学校生徒による平和学習の発表後、東京都国立市の「くにたち原爆体験伝承者」の松本氏と安齋氏にご講演いただきました。また、戦没者の慰霊と平和への祈りを込めて、清流平和公園に設置した「平和の鐘」の打鐘式を行いました。

主な経費（総務費）	
平和祈念講演会委託料	20 万円

予算の内訳	
町の負担額	29 万円

**災害対策事業 ★**

1,080 万円(1,846 万円)

「自助・共助・公助」をテーマに様々な災害対策事業を行います。今年度も引き続き自主防災訓練支援事業の一環として、**防災講座を6月3日(土)に実施する予定です。**自主防災訓練対象自治会のみなさんのみならず、多くの方の参加をお願いします。



自主防災訓練の様子

予算の内訳

町の負担額 1,080 万円

主な経費(消防費)

自主防災組織育成補助金 (第2・3・4エリア)	60 万円
防災対策支援業務委託料	140 万円
県防災情報通信システム負担金	40 万円
旧庁舎屋外拡声子局移設工事	☆300 万円

**消防広域化事業 ★**

-円(新規)

近年の災害の複雑化・大規模化等に対応できる効率的で強固な消防体制を構築するため、岐阜地域4市1町消防広域化を行います。

岐阜地域4市1町(瑞穂市・山県市・本巣市・北方町)の消防事務を岐阜市へ委託することで、行政区域を越えた消防活動が可能となり、初動体制の強化等が見込まれます。

今年度は、平成30年4月の広域化実施に向けて、具体的な協議を進めます。

**空き家(空家)関連事業 ★**

26 万円(新規)

**空き家バンク事業★**：売買、賃貸借等を希望する人の空き家情報を登録し、空き家を利用したい人に紹介する空き家バンク事業を行い、空き家の有効活用を図ります。

**空家対策事業★**：適切な管理が行われていない空家等は地域住民の生活に深刻な影響を及ぼすため、空家対策協議会を設置し、生活環境の保全、空家等の利活用など様々な対策を推進していきます。

主な経費(総務費)

空き家バンク事業	☆10 万円
空家対策事業	☆16 万円

予算の内訳

町の負担額 26 万円

## シティブロモーション事業

300万円(200万円)

若者たちが企画・運営の主体となって、町内外の若者向けシティブロモーションイベントを開催します。

昨年度は清流平和公園にて野外音楽フェスを行いました。SNSなどのツールを使い町内外にPRを行った結果、10代、20代の若者を中心に約3,000人の来場がありました。

主な経費（総務費）	
シティブロモーション事業委託料	300万円



昨年度行った音楽フェスの様子

予算の内訳	
町の負担額	300万円

## 広報活動事業

544万円(650万円)

町政の内容や、様々な情報を発信するための月1回の広報の発行や、ホームページの更新を行います。

昨年度は、子ども用ホームページ「キッズページ」を作成しました。お子さまの自主学習等にぜひご活用ください。

主な経費（総務費）	
広報「きたがた」印刷費	445万円
ホームページ更新委託	99万円



キッズページ

予算の内訳	
県の負担額	25万円
町の負担額	519万円

## ふるさと納税事業 ★

43万円(34万円)

まちづくりを応援していただける方からふるさと納税を募っています。今年度より寄附しやすい環境となるよう、オンライン決済サービス等の支払い方法を拡充します。

主な経費（総務費）	
お礼品費	34万円
クレジットカード等決済手数料	3万円
システム利用料	☆6万円

予算の内訳	
町の負担額	43万円

## 児童手当支給事業

3億3,120万円

(3億4,788万円)

子ども・子育て支援事業として、3歳未満の子どもには1万5千円、3歳～小学校修了前までの子どもには1万円（ただし第3子以降の子どもは1万5千円）、中学校に通う子どもには1万円（月額）の手当が年3回（6月、10月、2月）支給されます。

※児童手当には、所得制限があり、受給者の所得が制限額以上の場合は、特例給付として5千円が支給されます。

### 主な経費（民生費）

平成29年2月～

平成30年1月分 3億3,120万円  
（延30,492人）

### 予算の内訳

国の負担額	2億2,987万円
県の負担額	5,066万円
町の負担額	5,066万円

## 福祉医療給付事業

2億3,452万円

(2億2,720万円)

中学3年生までを対象とした乳幼児等医療費、重度心身障がい者（児）および母子・父子家庭などに対して医療費の窓口負担分を全額助成しています。

※乳幼児医療費助成以外は所得制限があります。

### 主な経費（民生費）

乳幼児医療費助成（小学校入学まで）	4,400万円
乳幼児医療費助成（中学生まで）	5,000万円
重度心身障害者（600人）	11,000万円
母子家庭等（700人）	3,000万円
父子家庭（21人）	52万円

### 予算の内訳

県の負担額	9,226万円
町の負担額	1億4,226万円

## 保育園の運営事業

3億2,412万円

(3億1,696万円)

保護者の方の就労などのため、保育の必要がある生後6カ月から就学前のお子さんを、町立の4保育園で保育しています。3歳未満児の保育ニーズの増加に対応するため、乳幼児クラスの新設や定員の拡大を行い、子育て支援の充実を図っています。

### 主な経費（民生費）

保育園運営費	2億7,786万円
需用費（保育材料・給食費等）	4,626万円

### 予算の内訳

国の負担額	133万円
県の負担額	157万円
町の負担額	3億2,122万円
（保育料収入	6,304万円）

認可保育所への助成事業

1,102 万円(1,487 万円)

子ども・子育て支援法に基づき、町が認可した地域型保育（小規模保育）を実施する民間保育施設の保育運営にかかる費用を負担し、3歳未満児を対象とした保育の場を確保しています。

主な経費（民生費）	
地域型保育給付負担金	1,102 万円

予算の内訳	
国の負担金	400 万円
県の負担金	200 万円
町の負担額	502 万円

病児保育事業

721 万円(716 万円)

病児保育は、保護者が就労等のため、病気またはその回復期にある小学3年生までのお子さんを家庭で看病出来ない場合に、医療機関で一時的に預かることができます。病児保育は、本年の1月から鹿野クリニック内にある「アリエル」で行っております。（一日あたり2千円）また、多子世帯の方を対象に、利用料の助成も行っています。

主な経費（民生費）	
医療機関委託料	670 万円

予算の内訳	
国の負担額	223 万円
県の負担額	225 万円
町の負担額	273 万円
（他市町負担額	131 万円）

子ども館の運営事業

4,313 万円(4,308 万円)

子ども館は、未就学児とその保護者が利用できる子育て支援センターと、小学生から高校生までが利用できる児童館を併せもった施設です。今までの事業を継続していく他にも、これまで以上に地域とのつながりを意識した子育て施策を充実していきます。



おやつ作りの様子

予算の内訳	
国の負担額	600 万円
県の負担額	600 万円
町の負担額	3,113 万円
（発電電力売払収入	15 万円）

主な経費（民生費）	
運営事業委託料	3,750 万円

子育て支援助成金事業

1,153 万円 (1,505 万円)

保育園、幼稚園、小・中学校に通う第3子以降の児童・生徒に係る学習費や給食費などの保護者負担額の一部を助成し、経済的負担を軽減することにより、子育てを支援します。

主な経費（民生費）

町・私立幼稚園児助成（10人）	83万円
保育園児助成（31人）	329万円
小学生助成（76人）	395万円
中学生助成（48人）	346万円

予算の内訳

町の負担額	1,153万円
-------	---------

ファミリーサポートセンター事業

180 万円 (180 万円)

ファミリー・サポート・センターは、地域で子育てのサポートを受けたい人（利用会員）とサポートをしたい人（提供会員）が会員となり、支えあう会員組織です。会員はいつでも募集中ですので、子どもを預かってほしい方や、小学校等への送迎を望まれる方は会員登録をお願いします。**登録を希望される方は、北方町ファミリー・サポート・センター事務局（ままプラザほっと内 TEL323-2675）にご連絡ください。**

主な経費（民生費）

ファミリー・サポート・センター 運営委託料	180万円
--------------------------	-------

予算の内訳

国の負担額	60万円
県の負担額	60万円
町の負担額	60万円

敬老事業

318 万円 (315 万円)

75歳以上の高齢者を対象にした敬老会（9月7日（木）予定）を開催し、長寿のお祝いをします。今年度も、対象者に配慮して会場のきらりホール2階の使用をやめ、町内を2地区に分け、午前と午後を開催する予定です。また、88歳と100歳の方には長寿のお祝い金を贈ります。

主な経費（民生費）

敬老会 75歳以上対象 （1,952人）	206万円
祝金 88歳（82人）	82万円
100歳（3人）	30万円

予算の内訳

町の負担額	318万円
-------	-------

**介護予防事業 ★**

1,127 万円 (875 万円)

介護予防・日常生活支援総合事業に対応した「訪問型サービス」や「通所型サービス」を実施し、健康づくりや生きがいづくり事業を推進して、一人ひとりの生活状況にあわせた柔軟なサービスを提供します。

主な経費（民生費）	
通所型介護予防事業委託料	512 万円
体操・レクリエーション等 5ヶ所	
ミニデイサービス 6事業所 ☆	
訪問型介護予防事業委託料	216 万円
訪問型サービスA（生活支援）6事業所	

予算の内訳	
町の負担額	1,127 万円
（介護予防事業受託事業収入 1,121 万円）	

**デイサービスセンター円苑運営事業**

4,844 万円 (6,751 万円)

運動機能向上などの通所介護（デイサービス）事業により、在宅で暮らす介護高齢者の生活支援をします。また、新たに入浴サービス付きミニデイサービスを実施します。

主な経費（民生費）	
社会福祉協議会への	
運営委託料	4,154 万円
施設管理委託料	134 万円

予算の内訳	
町の負担額	4,844 万円
（介護保険収入 3,993 万円）	
（使用料など 666 万円）	

**認知症施策総合推進事業**

940 万円 (285 万円)

認知症施策として、認知症予防教室の開催や、本人や家族が小さな異常を感じたとき相談できる場所として、身近なところに「ホッと・カフェ」を増設するなど、相談体制の整備に努めます。また、「認知症初期集中支援チーム」「認知症地域支援推進員」を配置し、早期診断・早期対応の体制を整備し、認知症の人やその家族を支援します。

主な経費（民生費）	
認知症地域支援推進員人件費	219 万円
認知症地域支援・ケア向上事業業務委託料	430 万円
「ホッと・カフェ」の運営	34 万円

予算の内訳	
町の負担額	940 万円
（認知症施策推進事業受託事業収入 928 万円）	

**障がい者（児）への支援事業**

3億6,244万円  
(3億7,850万円)

障がいの種別（身体、知的、精神、難病等含む）にかかわらず、障がいのある方たちが住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、個々の障がい者ニーズにあわせて必要なサービスを提供しています。

主な経費（民生費）

障がい者自立支援給付(介護給付費)	2億4,917万円
〃 (医療給付費)	1,008万円
障がい者(児)地域生活支援事業	1,139万円
障がい児通所給付	7,021万円

予算の内訳

国の負担額	1億7,178万円
県の負担額	8,609万円
町の負担額	1億457万円

**地域活動支援センター運営事業**

1,870万円(1,814万円)

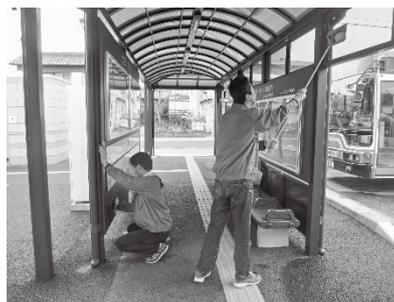
障がいのある方が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるように、創作活動や生産活動への支援、地域社会との交流促進を図っています。

予算の内訳

町の負担額	1,870万円
-------	---------

主な経費（民生費）

「もちの木」事業委託料	1,794万円
-------------	---------



清掃活動の様子



「もちの木」自慢の手作りお菓子！  
是非お買い求めください！

問合せ：北方町地域活動支援センターもちの木  
TEL058-323-3244

**各種福祉計画の策定事業 ★**

445万円(新規)

障がい者のための施策に関する基本的な事項を定める「障がい者計画」と、障がい福祉サービスの実施に関する事項を定める「障がい福祉計画及び障がい福祉計画」を策定します。また、介護保険サービスと老人福祉サービスが相互に利用できる仕組みを構築していくための「老人福祉計画」を策定します。

主な経費（民生費）

計画を審議するための委員報酬金	☆24万円
計画策定業務委託料	☆421万円

予算の内訳

町の負担額	445万円
-------	-------

**予防接種事業**

5,166 万円(4,958 万円)

乳幼児期に 8 種類、小学生で 2 種類、中学生女子に 1 種類、高齢者で 2 種類の予防接種を実施します。

主な経費（衛生費）

各種予防接種委託料	5,000 万円
インフルエンザ予防接種扶助	50 万円

予算の内訳

町の負担額	5,166 万円
-------	----------

**母子保健事業**

3,148 万円(3,007 万円)

妊娠届から乳幼児期へと切れ目のない保健事業（健診、教室、訪問、相談）を行っています。



乳幼児健康診査の様子

予算の内訳

国の負担額	38 万円
県の負担額	38 万円
町の負担額	3,072 万円

主な経費（衛生費）

乳幼児健康診査報償金	180 万円
妊婦一般健康診査委託料	2,044 万円
不妊治療費助成金	150 万円
新生児聴覚検査助成金	56 万円
一般不妊治療費助成金	25 万円
妊婦歯科検診	72 万円

**成人の健康増進事業**

2,076 万円(2,014 万円)

各種健診や健康相談を行い、町民みなさまの健康寿命延伸を目指しています。  
今年度より3年間、40～69歳までの町民のみなさまに、大腸がん検診を無料で受診していただけることとなりました。ぜひご利用ください。

主な経費（衛生費）

がん検診委託料

乳がん検診（960人）	510 万円
胃がん検診（330人）	188 万円
子宮頸がん検診（755人）	473 万円
大腸がん検診（795人）	127 万円
前立腺がん検診（130人）	21 万円
肺がん検診（1,667人）	201 万円
歯周疾患検診（60人）	27 万円
骨粗しょう症検診（130人）	49 万円
わかば健診（283人）	242 万円

**今年度の日曜日集団健(検)診**

7月16日(日)午前

7月30日(日)午前

5月9日(火)より電話予約開始

☎323-7600

予算の内訳

国の負担金	27 万円
県の負担額	85 万円
町の負担額	1,964 万円

生きる力の育成推進事業 ★

315 万円(新規)

道徳に関する資料の充実を図ったり、豊かな心が育つために芸術に触れる機会を設けたり、また、英語の教材等を導入し英語教育の充実を図ったりするなど、児童生徒の生きる力を育成するために必要な経費を園、学校に交付します。また、新たに「夢の教室事業」としてスポーツなど、様々な分野で活躍する著名人を講師に招き、夢や目標を持って取り組むことの大切さを教えていただきます。

主な経費（教育費）

北方小学校 42 万円、北方西小学校 44 万円  
北方南小学校 55 万円、北方中学校 65 万円  
町立幼稚園 48 万円

予算の内訳

町の負担額 315 万円

通級指導教室設置事業 ★

382 万円(新規)

通常学級に在籍する特に支援の必要な児童生徒に対して、学校内に通級指導教室を設けて、個別の指導に当たります。今までは、南小学校にのみ設置され、対象の児童生徒は南小学校まで通っていましたが、今年度より全ての学校に設置することにより、自校で指導が受けられるようになり、保護者の負担も軽減できます。

主な経費（教育費）

通級指導教室担当教諭賃金 ☆382 万円

予算の内訳

町の負担額 382 万円

放課後子ども教室及び  
放課後児童クラブ（学童保育） ★

2,816 万円(2,390 万円)



放課後児童クラブの様子

今年度より、児童の学習の場を保障し、学力の向上を図るため、各小学校に放課後子ども教室を新設します。

また、放課後児童クラブ（学童保育）についても、対象児童を小学校6年生までに拡大し、保護者の要望に沿えるようにします。

主な経費（教育費）

放課後子ども教室指導員他報償金 ☆46 万円  
学童保育指導嘱託員報酬（6 人） 1,030 万円  
学童保育補助員賃金 1,679 万円

予算の内訳

国の負担額 552 万円  
県の負担額 552 万円  
町の負担額 1,712 万円  
（学童保育保護者負担金 1,125 万円）

**業務支援アシスタント事業 ★**

316万円(新規)

教員が行っている事務事業等の負担を軽減し、教員が本来の教育活動を充実することができるようにするため、「教員業務支援アシスタント」を中学校、各小学校に配置します。これにより教員が児童生徒に向き合う時間が確保され、学力の向上や問題行動の減少を図ります。

主な経費（教育費）

業務支援アシスタント賃金 ☆316万円

予算の内訳

国の負担額 316万円

**いじめ防止対策事業 ★**

137万円(新規)

今年度より、「北方町いじめ防止基本方針」を策定しました。これにより、「いじめ問題対策連絡協議会」及び「いじめ問題調査委員会」を設置し、いじめの防止の対策を総合的かつ効果的に推進していきます。

また、児童生徒には学級満足度調査を実施し、1人ひとりの学校生活の状況を客観的に把握し、早期にいじめ、不登校等に対応していきます

主な経費（教育費）

学校満足度調査判定業務委託料 ☆137万円

予算の内訳

町の負担額 137万円

**不登校児童対策事業**

276万円(276万円)

人と関わるのが苦手な子や、何らかの事情で学校に行けなくなった子を対象に適応指導教室「大空」を設置しています。今年度からは男女2名の専門の指導員を配置し、指導・援助を行います。

主な経費（教育費）

適応指導教室相談員賃金 276万円

予算の内訳

町の負担額 276万円

**教育相談事業**

467万円(467万円)

児童生徒たちはいろいろな悩みを持っています。また、子育てに不安を持つ保護者も多くいます。そんな児童生徒や保護者を対象に、4名の相談員が教育相談を随時行っています。また、年2回の「教育相談会」では、幅広い分野で全ての町民の方を対象に相談を行います。

教育相談担当専用携帯電話

- ① 070-3327-0246
- ② 070-3327-0247
- ③ 070-3327-0248
- ④ 070-3327-0249

予算の内訳

町の負担額 467万円

主な経費（教育費）

教育相談員報酬及び賃金 467万円

※電話番号が変更になりました。ご注意願います。

**コミュニティスクール  
(学校運営協議会) 推進事業**

37万円(55万円)

平成28年度までに北方町立の学校、園全てがコミュニティスクールとなりました。コミュニティスクールとは、地域、家庭、園・学校が目標を共有し、いっしょに園児児童生徒を育てていく仕組みの学校です。

今年度は、町内の各学校、幼稚園だけでなく、保育園、私立幼稚園も含めた北方町内すべての園、学校を「北方コミュニティ学園」として協議会を立ち上げ、地域、家庭、園・学校が協力して「北方の子」を育てていきます。

主な経費（教育費）

コミュニティスクール経費 37万円

予算の内訳

町の負担額 37万円

**小・中学校施設改修事業 ★**

1,046万円

(1億5,491万円)

安心・安全で、快適な教育環境を整備するため、次の事業に取り組みます。

主な経費（教育費）

北方中学校改修工事

(エレベーター改修工事他) ☆170万円

北方南小学校改修工事

(AED設置工事他) ☆96万円

小・中学校トイレの洋式化設計 ☆780万円

予算の内訳

町の負担額 1,046万円

**きらりホール主催事業**

740万円(990万円)

きらりホールでは、幅広い分野の芸術、文化に触れる機会の充実を図り、コンサート等を定期的・継続的に開催することで、住民へ文化の情報の発信を行います。

主な経費（教育費）

各種イベント委託料 720万円

プレイガイド発券事務委託料 20万円

予算の内訳

町の負担額 740万円

(入場料収入 330万円)

主な主催事業

・きらりスタッフ企画（※）

室井滋、長谷川義史の絵本朗読&ライブショー（9/10）

・南こうせつコンサートツアー2017

～おもかげ色の空へ～（10/6）

・川井郁子 ヴァイオリン・リサイタル（11/25）

（※）きらりスタッフは、ホール事業の企画・運営をサポートする住民ボランティアグループです。（メンバー募集中！）



南こうせつ

「未来につなぐ心の糧」作品公募事業

257 万円(247 万円)

岐阜県一小さな町から全国へ発信する作品公募事業「未来につなぐ心の糧」も、昨年度で 11 回目を迎えました。今年度も、心が癒され、元気や勇気をもたらす、明日の希望や生きがいにつながる「心の糧」を作文部門・アート部門で募集します。

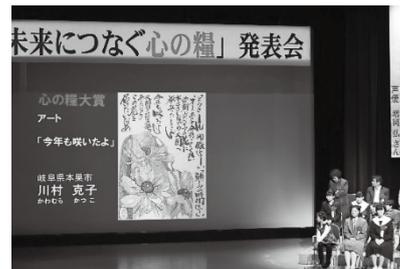
今回のテーマは「続けたい」です。平成 30 年 1 月 14 日(日)には、発表会を行い、受賞者を表彰し、記念講演会を行います。みなさまのご応募をお待ちしています。

予算の内訳

町の負担額 257 万円

主な経費(教育費)

「心の糧」賞品及び賞金・講演等 161 万円



未来につなぐ心の糧発表会

総合型地域クラブ事業(きらり北方クラブの支援)

362 万円(399 万円)

「いつでも、だれもが、いつまでも」を合言葉にスポーツや文化活動に気軽に参加していきことができるクラブとして発足した「きらり北方クラブ」も 4 年目となりました。現在 369 名の会員が参加しています。今後も魅力ある講座を充実させ、多くの方が活動できるクラブ運営の支援に努めます。

予算の内訳

日本スポーツ振興センター助成金収入 362 万円

主な経費(教育費)

北方町総合型スポーツクラブ補助金 362 万円



有酸素運動&トレーニング

一般会計以外の会計事業(企業会計・特別会計)

南東部開発事業(特別会計)

2 億 7,773 万円

(11 億 3,470 万円)

地域経済活性化と新しい雇用の場を創出するため、地域再生計画にて設定した企業誘致エリアの造成を開始します。

主な経費

開発業務委託料 2 億 7,200 万円

予算の内訳

町の負担額 2 億 7,773 万円

上水道事業（企業会計）★

2億7,460万円  
(2億5,002万円)

上水道の安定した供給を行うため、水源地設備の維持管理と自家発電装置の更新及び配水管の耐震化工事を行います。

主な経費

配水管耐震化事業	2,086万円
上水道経営戦略作成業務	☆300万円

参考

水道料金収入 1億5,340万円

下水道事業（特別会計）

7億5,709万円  
(7億2,504万円)

下水を浄化するため、下水処理場（ふれあい水センター）や下水管の維持管理と今年度は下水処理場の電気設備の長寿命化事業や高屋西部地区の下水管布設工事を行います。

主な経費

処理場電気設備長寿命化工事	3,000万円
高屋西部土地区画整理地内下水管新設工事	5,250万円

参考

受益者負担金及び使用料収入  
2億6,050万円  
太陽光発電土地使用料収入  
245万円

国民健康保険事業（特別会計）

24億7,699万円  
(24億7,170万円)

国民健康保険は、被保険者の保険税によって支えられ、被保険者の病気やけが、出産及び死亡などの場合に保険給付を行う制度です。

また、40歳以上の方を対象に、生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として特定健康診査を実施するとともに、保健指導を実施しています。

主な経費

保険給付費	14億7,607万円
後期高齢者支援金	2億4,763万円
介護納付金	9,123万円

参考

国民健康保険税収入 5億1,368万円

後期高齢者医療制度事業  
(特別会計)

1億9,723万円  
(1億8,718万円)

75歳以上（65歳～74歳の一定の障がい認定者）の人の病気やけがなどに関して必要な保険給付を行う制度です。

また、生活習慣病の早期発見・早期治療のために「すこやか健診」や、高齢者口腔健診「ぎふ・さわやか健診」を実施しています。なお、「すこやか健診」に替えて、人間ドックを受診された方には費用の一部を助成しています。

参考

後期高齢者医療保険料収入 1億4,300万円

# 平成29年度町民対話集会日程

開催日	時間	会場
5月15日(月)	午後7時	勤労青少年ホーム 軽運動室
5月16日(火)	午後7時	宮東ふれあいセンター 軽運動室
5月17日(水)	午後7時	柱本公民館
5月18日(木)	午後7時	庁舎2階 大会議室

町民対話集会の際はこの冊子をご持参ください。

●お問い合わせ

北方町役場総務課企画財政係

〒501-0492

岐阜県本巣郡北方町長谷川1丁目1番地

電話番号 058-323-1111 (代)

FAX番号 058-323-2963

ホームページURL <http://www.town.kitagata.gifu.jp/>

Eメールアドレス [soumu@town.gifu-kitagata.lg.jp](mailto:soumu@town.gifu-kitagata.lg.jp)